

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)スポーツクラブNAS堺市鳳新	階数	地上5F
建設地	大阪府堺市西区鳳東町二丁目171番の	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2018年1月23日
敷地面積	1,037 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 堺支社 建築
建築面積	829 m ²	確認日	2018年1月25日
延床面積	3,612 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 堺支社 建築一級建築士事務所 辰巳 大輔



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	開口部においては高い遮音性を有し、内壁面、床面には防汚性の高い建材を採用することで維持管理に配慮した設計を行っている	その他 特になし
Q1 室内環境	開口部において遮音性能が高い建具を採用	Q3 室外環境(敷地内) 緑化ブロックや植栽などによる景観への配慮
LR1 エネルギー	LED照明の採用	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=89%
Q2 サービス性能	耐用年数の長い建材の採用 内壁面、床面には防汚性の高い建材を採用し維持管理に配慮している	
LR2 資源・マテリアル	リサイクル材、ノンフロンを採用	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)スポーツクラブNAS堺市鳳新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市西区鳳東町二丁目171番の一部、171番6、171番7及び172番の一部	1	B+
	主用途/延床面積	集会所 / 3,611.93 m ²		

2. 重点項目への取組み				
重点項目	評価点	取組み度		
CO ₂ 削減	3	● ● ● ● ●	● ●	
省エネ対策	3	● ● ● ● ●	● ●	
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●	● ●	
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●	● ●	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア					
CO ₂ 削減	評価項目			スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値			3.4	3
省エネ対策	評価項目			スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.2」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3	
		住居・宿泊部分	0.0		
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値				2.0
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値				3.0
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値				4.0
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値				3.0
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値				3.0
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目			スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値			2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値			3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値			2.0	
安全快適な暮らし	評価項目			スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値			3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値			3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値			3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値			2.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	